

| 科目名 : 現代医療と看護 時間割表記名 現代医療と看護 | 配当時期 1年次前期 単位数 1単位 時間数 15 時間(8回) | 講義担当者 高橋 毅 | |
|---|--|------------|----------------------|
| 事前学習内容 | | | |
| テキストを用いて予習した上で授業に臨むこと | | | |
| 授業目標 | | | |
| <p>1. 現代医療及び看護の全体像を理解することができる</p> <p>2. 社会における医療へのニーズと、医療現場における課題について理解することができる</p> | | | |
| DPとの関連 | | | |
| <p>DP4. 保健・医療・福祉システムにおける自らの役割を理解し、多様な場で生活する人々の生活の質の向上のために多職種と連携・協働する意義と方法を理解することができる</p> <p>DP6. 専門職業人としての責任を自覚し、広い視野にたって物事を考え、自己研鑽することができる</p> | | | |
| 授業の流れ | | | |
| 回 | 学習内容 | 方法 | 備考 |
| 1 | 1. 専門職としての医師と看護師 | 講義 | テキスト① |
| 2 | 2. 医療の歩みと医療観の変遷 | | |
| 3 | | | |
| 4 | 3. 科学技術の進歩と現代医療の最前線 | グループワーク | テキスト① |
| 5 | 4. 現代医療の新たな課題 | | |
| 6 | 1)薬の副作用と手術偶発症 2)先端医療技術がもたらす倫理上のジレンマ 3)臨床倫理学 4)インフォームドコンセントと医療情報の開示 等 5. 医療安全 6. 情報化社会と医療 7. 医療の管理と評価 | | |
| 7 | グループワーク発表 | 発表会 | テキスト① |
| 8 | | | * 7回目 45分 |
| 受講上の注意点 | | | 評価方法 レポート 発表態度 |
| グループの担当内容を説明できるまで、読み解き、まとめ、発表時は伝わるように説明を行う。 | | | |
| 使用するテキスト | | | |
| ①系統看護学講座 別巻 総合医療論 医学書院 | | | |
| 参考文献 | | | |